

# 学校だより



つよく あかるく すなおに

学校教育目標

学ぶことを楽しみ、次の学びに意欲がもてる子どもを育てる

第8号

北海道教育大学附属特別支援学校 令和2年11月20日（金）発行

## 中学部の取り組み

中学部主事 郡川 孝行

今年度の中学部は2年に一度の大きな取り組みである修学旅行が行われる年度でしたが、新型コロナウイルス感染症の蔓延という思いもよらぬ出来事により、修学旅行の実施が危ぶまれる状況で新年度を迎える形となってしまいました。

そんな中で感染予防の対応に耐えられる旅行を検討した結果が、ニセコ方面への1泊2日の修学旅行でした。

おかげさまで、出発日まで警戒レベルが上がることもなく、2日間の旅行を無事に終えることができました。生徒の皆さんはもちろん、保護者の皆様も当日までとても心配されていたことと思います。私たちも、無事旅行を終えることができ安堵しているところです。

訪れたニセコでは、予定していた活動にすべて取り組むことができました。1日目は全員でガラス細工の活動を、2日目は2つのグループに分かれてトレッキングと焼絵皿作りを行いました。特に2日目のトレッキングは天候の心配もありましたが、天気にも恵まれて楽しく山歩きができたようです。

思わぬ展開からのニセコ旅行でしたが、同じ道内とはいえ函館とまったく異なる地域で得た経験は、修学旅行が実施できたからこそその貴重な経験でした。



1日目 体験活動の建物の前にて



2日目 神仙沼前にて(トレッキング)

中学部のもう一つの大きな取り組みに、地域に出て行う清掃活動があります。この清掃活動は石川町会と連携して、毎年石川町内の公園の清掃に取り組んでいます。

この度、この活動が「小さな親切」運動として認められ、「小さな親切」運動本部より「小さな親切」実行章をいただくことができました。

授与式では、「小さな親切」運動函館支部の小笠原相談役様と平野事務局長様、また、この取り組みにいつもご協力いただいている石川町会の鈴木様もご出席いただきました。中学部代表として学級代表委員が表彰を受けるとともに、取り組みに対する評価の言葉をいただくことができました。

清掃活動は地域で学ぶ活動であり、自分たちの活動は誰かのためになっている、自分たちの行動は他の誰かに影響を与えられるのだといったことを経験的に理解する機会にもなっています。この積み重ねは、自尊感情や自己有用感を育むこと、ひいてはより望ましい社会生活を送るための力を培うことにつながるものと思っています。今後も、地域の方々の力をお借りしながら、様々な形で、地域に関わる学習を続けていきたいと考えています。



授与式の様子といただいた実行章



## 現場実習Ⅱ期を行いました！

進路指導主事 山口 詠子

高等部では、10月5日～16日に本年度の現場実習Ⅱ期を行いました。

1年生は、きりのめの家を職場に見立てた校内実習を行い、普段火曜日の受注の時間に行っている、五勝手屋羊羹の化粧箱の内箱折りやみがきにしんを入れる袋へのラベル貼り、漁網ロープの選別に加えて、いくらや塩辛を入れる箱折りやテープ貼りを行いました。週に1日だった受注作業が10日間も続くため、体力や気力だけでなく、モチベーションの維持も難しくなりますが、それぞれの目標を意識しながら、全員が元気に最終日まで頑張り、1つ1つの作業に自信をつけることができました。2・3年生は、近郊の企業や事業所での実習を行いました。Ⅰ期とは違う実習先に挑戦した生徒も多くいましたが、場所や支援者が変わっても、落ち着いて取り組み、どの事業所からも「もっといろいろなことができるようになりますね。」「既に戦力になってくれていました。」などと、高い評価をいただきました。これは、皆さんが実習生という立場に甘えず、「働くとは…」と意識して取り組んだ結果であり、ご家庭で支えてくださった保護者の皆様にはとても感謝しております。



さて、今回の実習でもたくさんの福祉の事業所にお世話になりました。「A型、B型、移行、生活介護…。違いは？」「どんな事業所があるの？」など、保護者の皆様にはたくさんの疑問がおありかと思えます。「百聞は一見に如かず」です。大まかな区分はご説明することはできますが、同じ区分の事業所でも、実際は事業所によって受け入れる幅も支援の仕方も、日中活動の内容も異なります。そして学校と大きく異なるのは、場を共有する他の利用者の年齢層は幅広くなり、それぞれの方の過ごし方が成立している環境の中で、一緒に活動するという事です。明るさ、広さ、音、臭い、雰囲気、男女比、年齢層など、実際にご覧にならないと分からないことがたくさんありますので、「まだ先のことだから…」と思わずに、機会があれば事業所見学に行ってくださいと思っています。毎年PTAで主催していましたが事業所見学を本年度は開催できませんが、見学のご希望があれば個別に対応していますので、担任または進路担当までお気軽にお問合せください。

今後とも皆さんのニーズに応じた情報提供を心掛けていきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

【新規開設された函館市内の事業所】 ※函館市『障がい福祉のしおり』に掲載されていないもの

就労移行支援事業所 ゆにばーさる函館（万代町）／ほっぷ（駒場町）

就労継続支援A型事業所 アリスソリューション函館（新川町）

就労継続支援B型事業所 つばさ（杉並町）／コミュニティはこだて（富岡町）るるワークス函館（美原）／わくわくワーク函館（美原）／ポラリスパス（大縄町）／チョコかしわざ（柏木町）

### <学校へ来校する際のお願い>

別途お知らせを配布いたしました。授業参観等で来校される保護者の皆様には、児童生徒が学習に集中できる状況づくりにご協力をお願いいたします。具体的には、授業中はできる限りお静かにしていただき、写真や動画の撮影をご遠慮いただくようお願いいたします。ご協力、よろしくお願いいたします。

## 12月の行事予定



日	曜日	行 事	日	曜日	行 事
1日	火	身長体重測定（小） 校内作品展（中、～12月11日）	11日	金	茶話会（高）
			14日	月	授業参観（高1日目）
2日	水	全校朝会、緊急事態時の下校訓練 身長体重測定（中）	15日	火	校内作品展（高、～12月25日）
					茶話会（中）
3日	水	身長体重測定（高）	17日	木	集会活動Ⅰ、授業参観（高2日目）
7日	月	現場実習Ⅲ期（高、～12月23日）	18日	金	授業参観（高3日目）
8日	火	茶話会（小）	25日	金	第2学期終業式（13:50下校）